



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社アイビス 上場取引所 東
 コード番号 9343 URL <https://www.ibis.ne.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 栄治
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 安井 英和 (TEL) 052-587-5007
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,850	11.5	317	△0.5	308	△8.7	189	△13.7
2022年12月期第3四半期	2,555	39.8	319	213.2	338	135.8	219	138.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年12月期第3四半期	56.45		54.22					
2022年12月期第3四半期	78.83		—					

- (注) 1. 2022年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
 2. 当社は、2023年3月23日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年12月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	1,888	1,180	62.4
2022年12月期	1,289	431	33.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,177百万円 2022年12月期 428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年12月期の業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,950	16.2	400	82.2	392	64.8	267	58.4	77.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2023年11月10日)公表の「2023年12月期通期業績予想の上方修正及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年12月期3Q	3,622,160株	2022年12月期	2,788,783株
2023年12月期3Q	一株	2022年12月期	一株
2023年12月期3Q	3,360,898株	2022年12月期3Q	2,788,783株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(収益認識関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により行動制限の緩和やインバウンド需要の拡大等、景気回復の兆しが見られるようになりました。一方で、不安定な国際情勢によるエネルギー・原材料価格の高騰や世界的な金融引き締め政策、急激な為替相場の変動など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社はモバイルペイントアプリ『ibisPaint』を提供するモバイル事業及びIT技術者派遣と受託開発を行うソリューション事業の事業拡大を図ってまいりました。モバイル事業においては、『ibisPaint』の継続的な改善と新機能の追加に注力し、ユーザにとって魅力のある製品を開発し続け、全世界でのシェア拡大に取り組んでまいりました。ソリューション事業においては、企業の「モバイル×DX化」「ロボティクス化」という世界的なトレンドを背景にIT人材の社会的需要が高まっており、取引先への営業活動を積極化するとともにIT技術者の採用を強化してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高2,850,307千円（前年同期比11.5%増）、営業利益317,641千円（前年同期比0.5%減）、経常利益308,766千円（前年同期比8.7%減）、四半期純利益189,718千円（前年同期比13.7%減）となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

<モバイル事業>

当第3四半期累計期間におきましては、主製品であるモバイルペイントアプリ『ibisPaint』シリーズについて、アプリ上の新機能や様々な改善・仕様変更等に対応した最新バージョン（Ver. 10.0.7からVer. 11.0.0まで）のリリースや、第19～32回素材コンテストの開催及び様々な無料素材の新規追加、YouTubeお絵かき講座での継続的な動画投稿等により、2023年1月にシリーズ累計ダウンロード数が3億に達し、2023年9月末時点では3億5,137万件（前年同期比26.8%増）となりました。特に、2023年5月10日にVer. 10.1.0でリリースしたAIを用いた超解像度機能（2017年にリリースした自動色塗り機能に続く2つ目の人工知能機能）、及び2023年9月14日にVer. 11.0.0でリリースしたアニメーション機能・AIを用いた背景透過画像機能（前述の超解像度機能に続く3つ目の人工知能機能）・新フィルター「レトロゲーム」などを含む7つの機能は、ユーザから大変好評をいただいております。また、サブスクリプション型（月額課金・年額課金）のプレミアム会員数は95,440人（前年同期比55.9%増）、売切型アプリ（Windows版を含む）の累計販売数は953,921件（前年同期比57.3%増）となり、順調に拡大しております。当セグメントにおいて主な収入源となっているアプリ広告は、広告単価が軟調に推移したものの、効果的な広告投資を行ったことにより、モバイル事業の売上高は1,674,898千円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益は515,296千円（前年同期比20.7%増）となりました。

売上区分別の国内売上高及び海外売上高は以下のとおりです。

		前第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減率 (%)
アプリ広告	国内売上高	326,067	24.0	317,569	25.4	△2.6
	海外売上高	1,030,810	76.0	931,201	74.6	△9.7
	計	1,356,877	100.0	1,248,771	100.0	△8.0
アプリ課金 (サブスクリプション + 売切型アプリ)	国内売上高	102,877	36.1	145,524	34.6	41.5
	海外売上高	181,961	63.9	274,662	65.4	50.9
	計	284,839	100.0	420,187	100.0	47.5
その他	国内売上高	4,806	65.3	4,649	78.3	△3.3
	海外売上高	2,552	34.7	1,290	21.7	△49.4
	計	7,358	100.0	5,939	100.0	△19.3
合計	国内売上高	433,752	26.3	467,743	27.9	7.8
	海外売上高	1,215,323	73.7	1,207,154	72.1	△0.7
	計	1,649,075	100.0	1,674,898	100.0	1.6

<ソリューション事業>

当第3四半期累計期間につきましては、システム開発支援の需要が想定以上に増加したことから、IT技術者派遣は、高スキルの技術者を中心に情報通信関連やサービス関連の企業等への派遣が進みました。受託開発も、モバイルアプリやWebアプリケーション、業務システム等への開発引き合いが増加しております。同事業においては、高付加価値なSI（システムインテグレーション）体制を構築するため、最新の技術を積極的に取り入れ、システム要件定義から開発、運用までワンストップで構築、提供できる体制を推進しております。以上の結果、売上高は1,175,408千円（前年同期比29.6%増）となり、内訳としては、IT技術者派遣が1,022,650千円（前年同期比32.2%増）、受託開発が152,758千円（前年同期比14.5%増）となりました。当第3四半期累計期間も、引き続き人材投資を積極的に推進したことから、セグメント利益は77,388千円（前年同期比43.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は1,888,904千円となり、前事業年度末に比べ599,616千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が502,085千円、投資その他の資産が62,295千円、売掛金及び契約資産が34,152千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は708,494千円となり、前事業年度末に比べ149,429千円の減少となりました。これは主に、未払金が205,667千円、長期借入金が24,493千円減少した一方で、流動負債その他が68,122千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は1,180,409千円となり、前事業年度末に比べ749,046千円の増加となりました。これは、株式上場による新株式の発行等により資本金及び資本剰余金がそれぞれ279,664千円増加するとともに、四半期純利益189,718千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の通期業績予想につきましては、2023年3月23日に公表いたしました業績予想から上振れて進捗しているため上方修正いたします。詳細につきましては、本日（2023年11月10日）公表の「2023年12月期通期業績予想の上方修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	594,765	1,096,850
売掛金及び契約資産	373,053	407,206
貯蔵品	268	212
その他	84,728	52,035
流動資産合計	1,052,816	1,556,305
固定資産		
有形固定資産	9,516	16,442
無形固定資産	90,982	117,888
投資その他の資産	135,971	198,267
固定資産合計	236,471	332,598
資産合計	1,289,288	1,888,904
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	34,380	33,088
未払金	509,422	303,755
未払法人税等	72,741	82,626
賞与引当金	58,203	52,923
その他	82,043	150,166
流動負債合計	756,791	622,559
固定負債		
長期借入金	74,744	50,251
役員退職慰労引当金	20,241	29,775
その他	6,148	5,909
固定負債合計	101,133	85,935
負債合計	857,924	708,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	95,925	375,589
資本剰余金	93,526	373,190
利益剰余金	239,362	429,080
株主資本合計	428,813	1,177,859
新株予約権	2,550	2,550
純資産合計	431,363	1,180,409
負債純資産合計	1,289,288	1,888,904

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,555,832	2,850,307
売上原価	739,519	1,059,004
売上総利益	1,816,312	1,791,302
販売費及び一般管理費	1,497,147	1,473,661
営業利益	319,164	317,641
営業外収益		
為替差益	17,583	2,542
受取報奨金	5,639	2,401
その他	1,241	1,462
営業外収益合計	24,464	6,406
営業外費用		
株式交付費	-	7,741
上場関連費用	2,000	6,134
その他	3,422	1,405
営業外費用合計	5,422	15,281
経常利益	338,207	308,766
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	338,207	308,766
法人税、住民税及び事業税	121,053	111,978
法人税等調整額	△2,695	7,069
法人税等合計	118,357	119,048
四半期純利益	219,849	189,718

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月23日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年3月22日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式700,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ235,060千円増加しております。

また、2023年4月24日を払込期日とする第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)による新株式127,500株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ42,814千円増加しております。

さらに、当第3四半期累計期間において新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,789千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が375,589千円、資本剰余金が373,190千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,649,075	906,756	2,555,832	—	2,555,832
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,649,075	906,756	2,555,832	—	2,555,832
セグメント利益	426,913	137,360	564,274	△245,109	319,164

(注) 1. セグメント利益の調整額△245,109千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,674,898	1,175,408	2,850,307	—	2,850,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,674,898	1,175,408	2,850,307	—	2,850,307
セグメント利益	515,296	77,388	592,685	△275,044	317,641

(注) 1. セグメント利益の調整額△275,044千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル事業	ソリューション事業	
アプリ広告	1,356,877	—	1,356,877
サブスクリプション	138,340	—	138,340
売切型アプリ	146,498	—	146,498
IT技術者派遣	—	773,353	773,353
受託開発	—	133,402	133,402
その他	7,358	—	7,358
顧客との契約から生じる収益	1,649,075	906,756	2,555,832
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,649,075	906,756	2,555,832

当第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	モバイル事業	ソリューション事業	
アプリ広告	1,248,771	—	1,248,771
サブスクリプション	220,804	—	220,804
売切型アプリ	199,382	—	199,382
IT技術者派遣	—	1,022,650	1,022,650
受託開発	—	152,758	152,758
その他	5,939	—	5,939
顧客との契約から生じる収益	1,674,898	1,175,408	2,850,307
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,674,898	1,175,408	2,850,307